

東京都現代美術館

# MOT コレクション Journals 日々、記す vol.2

2021年11月13日（土）－2022年2月23日（水・祝）

東京都現代美術館では、戦後美術を中心に、近代から現代に至る約 5,500 点の作品を収蔵しています。「MOT コレクション」展では、会期ごとに様々な切口を設けて作品を展示し、現代美術の持つ魅力の発信に努めています。

今回、「Journals 日々、記す vol.2」と題して、私たちの生活を一変させたコロナ禍や、世界規模で開催されてきたオリンピック、なにげない日常などを背景に日々制作された作品を、多彩な作家たちによるアンソロジーのように 2 フロアにわたって構成、展示します。

Chim ↑ Pom が緊急事態宣言下の東京を舞台にした《May, 2020, Tokyo（大久保駅前）—青写真を描く—》（2022年1月末まで展示）、大岩オスカルがニューヨークで描いた「隔離生活ドローイングシリーズ」とオリンピックに関わる3都市をテーマにした大作（いずれも特別出品）に加え、康夏奈（吉田夏奈）（特集展示）、フルクサス（塩見允枝子（千枝子）、ナムジュン・パイクほか）、河原温、三島喜美代、郭徳俊、小林正人、クリスチャン・ボルタンスキー、アピチャップン・ウィーラセタクンなどによる約 100 点で、私たちの生きる社会や日常、その記憶の在り方を照らし出します。

\* 出品作品の一部は、前回（2021/7/17-10/17）からの継続展示となります。

\* Chim ↑ Pom《May, 2020, Tokyo（大久保駅前）—青写真を描く—》は 2022 年 1 月末で展示替えます。

\* 展示内容は都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

## 出品予定作家

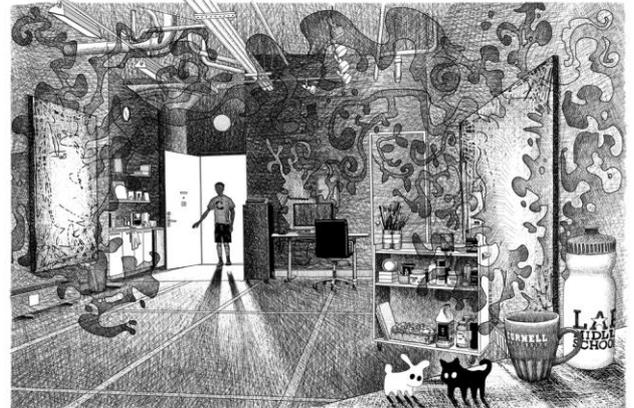
大岩オスカル、郭徳俊、河原温、康夏奈（吉田夏奈）、小林正人、Chim ↑ Pom、三島喜美代、フルクサス（塩見允枝子（千枝子）、ナムジュン・パイクほか）、クリスチャン・ボルタンスキー、サム・テイラー＝ジョンソン（ウッド）、アピチャップン・ウィーラセタクンほか（予定）

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 中島・工藤・高橋  
TEL：03-5245-1134（直通）/ FAX：03-5245-1141  
E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp WEB：https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

## 展覧会のみどころ

- 大岩オスカルがニューヨークでの隔離生活中に制作したドローイングによる新作版画 20 点、オリンピックに関わる 3 都市（リオ・デ・ジャネイロ、東京、パリ）をテーマにした 6mを超える大作《オリンピアの神：ゼウス》（いずれも特別出品）、「TOKYO 2020」を取り上げた Chim ↑ Pom 作品（ただし 2022 年 1 月末で展示変更予定）を継続展示します。
- 絵画のインスタレーションやドローイングなどの特別出品を交え、康夏奈（吉田夏奈）作品を特集展示します。自身の身体を通して日々捕捉した自然の光景が広がる展示を体感してください。
- 今年（2021 年）7 月に急逝したクリスチャン・ボルタンスキーの所蔵作品を追悼展示します。2019 年から 20 年にかけて国内を巡回した大規模個展にも出品されたボルタンスキーの代表作です。

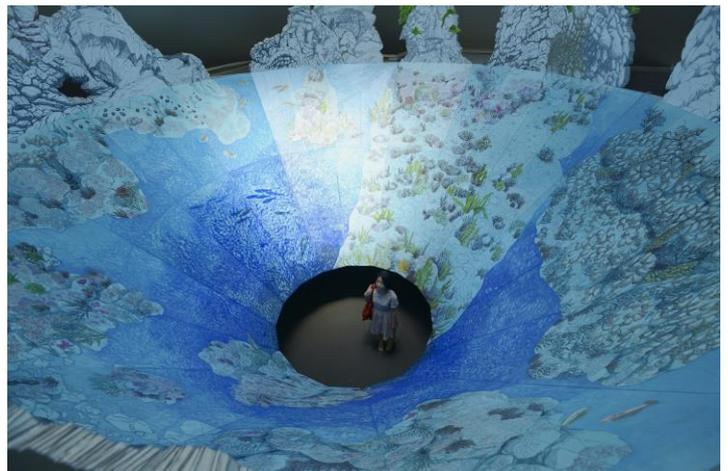


1 大岩オスカル《オリンピアの神：ゼウス》2019 作家蔵（特別出品）  
Courtesy of the Japan Foundation / Maison de la culture du Japon à Paris

2 大岩オスカル《スタジオに帰る》2020  
アートフロントギャラリー蔵（特別出品） ©OSCAR OIWA



3 Chim ↑ Pom《May, 2020, Tokyo（大久保駅前）—青写真を描く—》2020  
Courtesy of the artist and ANOMALY  
Photo: Kenji Morita



4 康夏奈（吉田夏奈）《花寿波島の秘密》2013 個人蔵  
（「瀬戸内国際芸術祭」〈香川県小豆島、2013-2019〉展示風景）  
Photo: Takahashi Kimito

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 中島・工藤・高橋  
TEL：03-5245-1134（直通）/ FAX：03-5245-1141  
E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp WEB：https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



5 塩見允枝子 (千枝子)《スペシャル・ポエム No.3「落下のイベント」  
(a fluxcalender)》1968/1992 Photo: Shizune Shiigi



6 三島喜美代 [題名不詳] 1971



7 小林正人《Flash #13》2005



8 河原温《NOV.21,1985「Today」(1966-2013)より》1985  
© One Million Years Foundation



9 郭徳俊《レーガンIIと郭》1985

## 展覧会概要

会期	2021年11月13日(土) - 2022年2月23日(水・祝)
休館日	月曜日(1月10日、2月21日は開館)、12月28日-1月1日、1月11日
開館時間	10:00 - 18:00(展示室入場は閉館の30分前まで)
観覧料	一般500円 / 大学生・専門学校生400円 / 高校生・65歳以上250円 / 中学生以下無料 (または企画展のチケットでもご覧いただけます)
会場	東京都現代美術館 コレクション展示室
主催	東京都、公益財団法人 東京都歴史文化財団 東京都現代美術館
企画担当	事業企画課 事業係 鎮西芳美、水田有子

## 同時開催

「Viva Video! 久保田成子展」

## 同時期開催

2021年11月20日(土) - 2022年2月23日(水)

「クリスチャン・マークレー トランスレーティング [翻訳する]」

「ユージーン・スタジオ 新しい海 EUGENE STUDIO After the rainbow」

広報用画像として本リリースに掲載している画像をご用意しております。  
ご希望の際はキャプションについている番号を、広報までお知らせください。

### お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 中島・工藤・高橋

TEL: 03-5245-1134 (直通) / FAX: 03-5245-1141

E-MAIL: mot-pr@mot-art.jp WEB: <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。